

三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

（住所）三重県津市広明町323-1
（Tel）059-228-1205
（HP）<http://www.miegyoren.or.jp/>
＊ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入ります。

【海況=27日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は12.9℃～17.1℃で、白子港の水温は、平年並で推移しています。

＜プランクトン＞低密度ですが、植物プランクトンが発生している漁場があります。今後の動向に気を付けて下さい。

＜栄養塩量＞桑名、鈴鹿、中勢地区では十分量あり、南勢、鳥羽地区では今一色、大答志を除き少ない～やや少なくなっています。

【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】

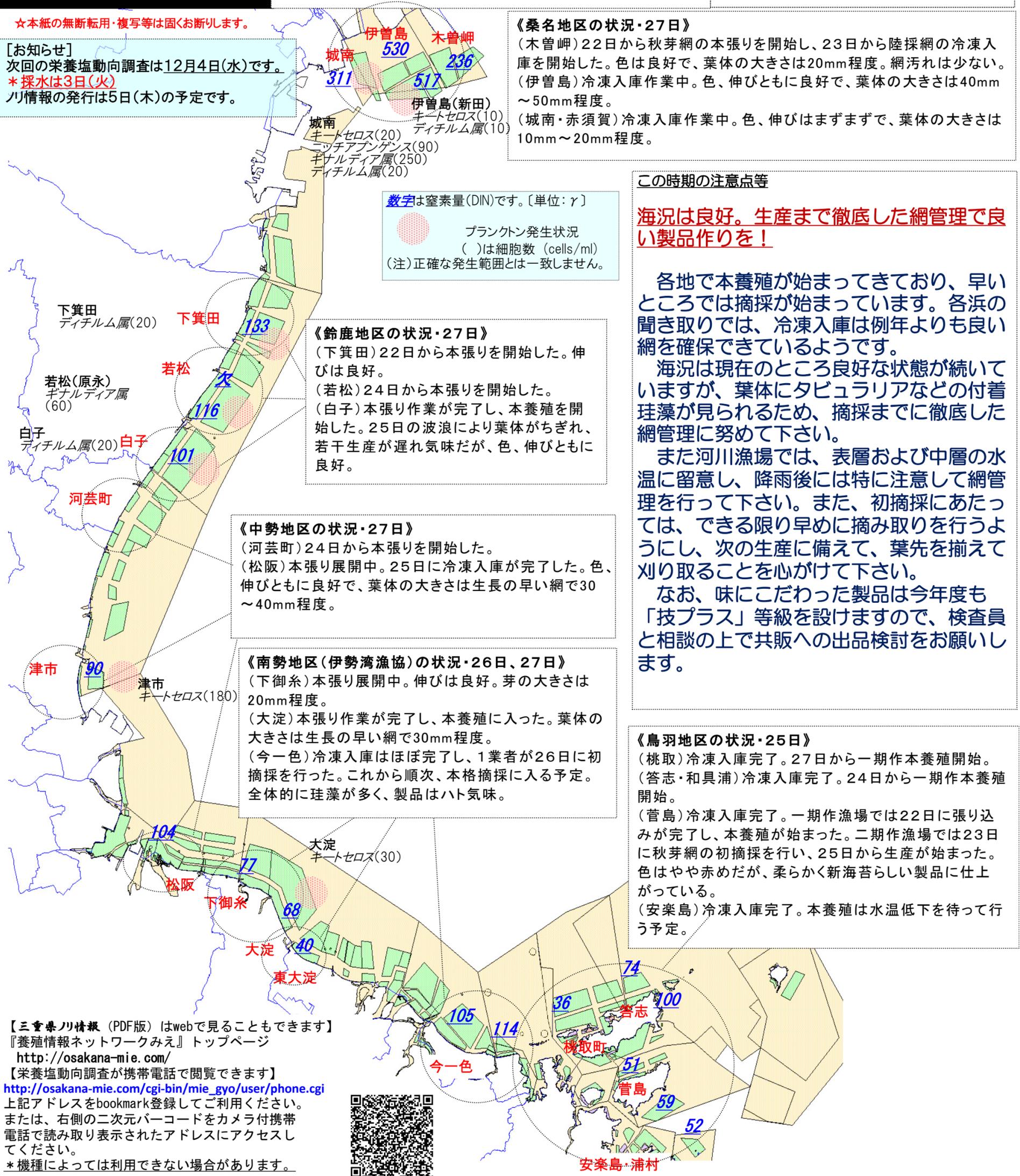
予測潮位と比較して、28日(0時～9時)で-6cm～+3cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5132
＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室 (tel)0596-27-5189
＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所 (tel)0599-25-3316
＜試験分析等＞
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室 (tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】
次回の栄養塩動向調査は12月4日(水)です。
＊採水は3日(火)
り情報の発行は5日(木)の予定です。



この時期の注意点等

海況は良好。生産まで徹底した網管理で良い製品作りを!

各地で本養殖が始まってきており、早いところでは摘採が始まっています。各浜の聞き取りでは、冷凍入庫は例年よりも良い網を確保できているようです。

海況は現在のところ良好な状態が続いていますが、葉体にタビュリアなどの付着珪藻が見られるため、摘採までに徹底した網管理に努めて下さい。

また河川漁場では、表層および中層の水温に留意し、降雨後には特に注意して網管理を行って下さい。また、初摘採にあたっては、できる限り早めに摘み取りを行うようにし、次の生産に備えて、葉先を揃えて刈り取ることを心がけて下さい。

なお、味にこだわった製品は今年度も「技プラス」等級を設けますので、検査員と相談の上で共販への出品検討をお願いします。

【三重県のり情報 (PDF版) はwebで見ることが出来ます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ

<http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。

または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

＊機種によっては利用できない場合があります。



☆り情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルの閲覧には、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。